

技術の日立

 HITACHI



最先端の技術を使って
暮らしに新しい便利さや楽しさを
ビジネスに創造性や高い生産性を実現すること。
それが、人と技術の理想をめざす
日立の「インターフェイス」の願いです。

Interface

インターフェイスは、「人と技術の理想をめざす」日立のスローガンです。

第40回全日本総合選手権大会

大崎電気がアベック優勝!!

第40回全日本総合選手権大会は、12月22日から25日までの4日間、東京・駒沢屋内球技場、駒沢体育館で、男子16チーム、女子14チームが参加して熱戦を展開した。

10月の国体で女子チームの監督・佐藤章治監督が倒れ、11月にはオーナーの渡辺和美氏（日本協会副会長）を亡くすという不幸つづきの大崎電気が、今大会、男女共チーム一丸となつての素晴らしい闘いぶりを見せ、見事男女アベック優勝を飾った。

男子

1 回戦

湧永製菓 31 (1318 | 149) 23 福岡大

〔戦評〕立ち上がり両チームとも初戦のためミスが目立ったが、湧永製菓は相手ミスに乗じて速攻で得点する。その後もポスト、ロング、サイドなど多彩な攻撃で加点する。これに対して、福岡大は走りがなく、相手ディフェンスを崩し切れず、苦しい姿勢からのシュートが目立った。

後半に入り福岡大の固さもほぐれ、それぞれのチームの持ち味を生かして得点する。後半互角に戦っているだけに、福岡大にとつては前半の失点が痛かった。

得点 0 0 1 3 0 4 8 4 2 0 1 0
福岡大 林原田名野坪山岡水 中本
北篠山友保 島 中末清 田野

GK (審) 小笠原 (田)

〔湧永〕 藤巻原村田川沢取田原塚
得点 0 3 8 6 4 0 0 2 5 3 3 0
井酒河玉堀中長荷奥楢鎌

三陽商会 27 (1314 | 714) 21 埼玉教員ク

〔戦評〕パワフルの三陽商会、テクニクの埼玉教員のゲームは、地

方に勝る三陽が勝利を収めた。埼玉教員の長身選手がいなくてもかわらず、田中のミドル、速攻、ポストなどで前半終了間際までリードした。

しかし、後半に入ると三陽に細かいプレーを読まれ出し、インタ―セプトから速攻を許してしまつた。埼玉教員の健闘が光つた。

得点 0 0 12 0 5 1 1 0 1 0 1 0
埼玉教員 中本引田中平藤田村井
埼玉大 牧田岩綿池山野伊吉稲谷

GK (審) 川島 (森)

〔三陽〕 家口塚川口田方村原
得点 0 0 0 3 0 5 4 2 6 7 0 0
宇吉 清田大砂山浜実河吉

筑波大 24 (1212 | 9) 17 トヨタ車体

〔戦評〕前半、筑波大は相手チームのミスをつまぐ速攻に結びつけ、

得点 0 0 1 6 1 4 2 0 0 0 0 3
車体 田林統野田島長野山原上合
宮村吉長袁君藤平久萩井河

GK (審) 浅井 (本)

〔大崎〕 井松田藤保中田内田田原井
得点 0 0 4 4 2 4 1 7 1 1 3 1 0
沢永久加宜田正山吉鎌篠藤

得点を重ねた。しかしトヨタ車体は、ノーマークシュートのミスで筑波大に追いつけず、4点をリードして筑波大が前半を制した。後半に入り、勢いに乗った筑波大は、学生らしいスピードをフルに使い、終始リードのまま7点差で終わった。

日新製鋼 40 (1723 | 1512) 27 氷見ク

〔戦評〕高いディフェンスの日新の壁をどのように切り崩して攻めるか、氷見のチームワークに期待もったが、パスカットから速攻というパターンで前半15分で大差がついてしまった。しかしゲームを捨てず、その後ようやく氷見らしいパスワークが見られ加点したが、スピード、パワー、体格とも勝る日新に自由自在にゲームを運ばれてしまった。

後半に入ると、日新のディフェンスが雑になり、そこを氷見がよく攻めた。後半25分まで互角のゲーム展開となる。

得008020405062
見谷打原戸原山川口 崎山崎
永水桜金瀬中西堀山 山中指

G K F P (審・島崎) (井・上)

新田 田山木斐野田本中村
日森 武西高甲日堀藤野木
得00782300525335

40 (3) P T

大崎電気 28 (1315 | 8) 15 長野教員

〔戦評〕大崎は首藤、長野は矢島と共にエースを負傷で欠く。特に長野に戦力面での劣勢が心配されたが、岩下を中心によくまとまっている長野は、立ち上がりから好プレーを見せ、8分まで3-2とリード。しかし、地方のある大崎は同点に追いついてから徐々に力を発揮し、前半15-7とリード。後半に入っても絶えずリードを保ち終了した。大崎の雑なシュートというよりも、長野のGKを中心とする必死のディフェンスがゲームをひきしめた。

得0012000083010
野島島内川田条林越下野原村
長野 [中北竹塩行中若鳥若伴小中] 笠

G K F P (審・中本) (福・田)

得004030213285
崎辺 岡田田藤田迫田内馬下
大和 松大武首中越管山相宮

早稲田大 34 (1717 | 1116) 27 本田技研

〔戦評〕早大が3点先取し、点差を広げリードしていく。本田技研・山口の浮かしシュートから反撃、徐々に点差を詰める。

後半すぐ本田技研のスカイプレーが見事に決まり、同点とする。両チームともミドルシュートが得点となるが、パスミス、シュート

ミスなどがあり、一進一退のゲーム展開であったが、早大が勝利を得た。

得000531339003
熊尾本野田代村中口崎一迫透
〔熊〕中宮矢荒三松田山川長佐長野

G K F P (審・岡本) (清・水)

大藤橋橋中村原平 野田林斐
早須高大大大孤鳥 河清小甲
得0025982000008

大同特殊鋼 37 (2413 | 7) 15 浦添ク

〔戦評〕前半立ち上がり、浦添クは攻撃のミスから大同に速攻とポストプレーなどで得点を重ねられ、10分までに4-1と引き離された。中盤に入ると、浦添クは新垣、東江らの連続ポイントや高良のサイドシュートなどで追い上げるが、大同も高村、中本らの得点で前半13-8とリードして折り返した。

後半に入ると、10分までは浦添

得030410021331
浦添 島嘉垣里原里江原良城
〔浦〕高 黒比新宮内新東上高宮

G K F P (審・後藤) (田・藤)

同村吉中藤村生石木浜藤本取
大上秋田内高朝明植横佐中名
得006051315646

37 (2) P T

下がったが、20分過ぎからは大同のGKの秋吉の好守もあり、逆速攻からの得点で37-15の大差で勝負がついた。

本田技研 49 (2524 | 7) 13 自衛隊員

〔戦評〕立ち上がり、自衛隊員のキレのいい動きとオールコートプレスのもどりに本田にミスが出て3-1と自衛隊員がリード。しかし、10分過ぎ自衛隊員・池田の退場を境に本田は好ディフェンスから速攻などで10連取し、15-4と試合を決めた。自衛隊員GK須堯の好キープもあつたが、本田にシュート、パスのイメージミスが目立った。

後半も10分までは自衛隊員も池田のミドルなどで健闘したが、さすがに本田の速攻のスピードもどりに負けず、得点差は開いた。イメージ的なパスミスなどがなくなればもっといいゲームができたはずで、惜しまれる。

得000400213003
呉 二堯先賀見川玉根田田岡光
〔呉〕一須山寿塩岩堀山池亀村利

G K F P (審・浅井) (山・本)

得0044135102668
〔鈴〕畑本砂井木上藤屋口本村子
大橋真藤立尾内粟田山山平
得0044135102668

49 (2) P T

西武トラベルでは観光はもちろん、スポーツイベントなど各種団体旅行をはじめ、研修・視察・招待まで、目的や主旨に沿った企画手配をいたします。安全で快適な旅のパートナーとして、是非西武トラベルをご利用下さい。

旅のパートナー

快適な

西武トラベル

運輸大臣登録一般旅行業139号
社団法人日本旅行業協会(JATA)の正会員です

新橋営業所 (03)459-8186

2 回戦

湧永製薬 24 [1410 | 3] 11 三陽商会

〔戦評〕立ち上がり、両チームとも全く互角の試合でスタート。特に三陽商会のディフェンス、G K宇田川の好守で、王者・湧永の連続得点を許さずに一進一退を繰り返す。しかし20分過ぎ、玉村のPT、G K井藤の速攻へとつなぐ素晴らしいパスで3連続得点で湧永はやっと主導権をとり、前半を終了。

後半に入り、疲れの見える三陽ディフェンスは、前半おさえていたポストへのパスを通されるようになり、前半は許さなかった連続得点につながり、湧永の楽な展開となりそのまま終了。

得点	0	0	0	4	0	1	1	2	0	3	0	0
陽川	田	家	口	塚	川	口	田	方	川	原		
[三]	宇	吉	関	清	田	大	砂	山	浜	実	河	吉

永	藤	卷	原	村	田	川	沢	取	田	原	塚
[湧]	徐	井	酒	河	玉	堀	中	長	荷	奥	橋
得	0	0	2	1	1	1	3	0	1	2	2

日新製鋼 34 [1717 | 1310] 23 筑波大

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも気迫のこもったスピーディな攻防を展開、レフェリーの厳切れ

のいい笛もこれを助け、好ゲームとなった。パワーに勝る日新は3分過ぎからポスト、サイド、速攻ロングと多彩な攻めで5点を連取し、主導権を握り、以降も好ペースでゲームを展開、17-10で前半を終る。

後半も両チームのスピーディなガッツあふれるプレーは見応えがあった。筑波にミスが多かったこと、ポストで得点ができた分、日新が勝ったゲームであった。

得	0	0	1	2	3	4	8	0	0	4	1	0
波	井	松	田	藤	保	中	田	瀬	内	田	田	原
[筑]	沢	永	久	加	宜	田	正	広	山	吉	鎌	篠

新	田	山	木	斐	村	野	田	本	田	中
[日]	森	武	西	高	甲	大	日	堀	藤	池
得	0	0	4	5	8	2	2	5	5	2

大崎電気 35 [2114 | 1110] 21 早稲田大

〔戦評〕ナショナルプレーヤー4人を含む日本リーグの雄・大崎電気に学生界きつてのシャープなシューター・甲斐を軸とした学生チームピオン・早大が胸を借りての対戦となった。速攻、ポスト、サイドロングシュートと多彩に攻める大崎に対し、早大は甲斐の7点を中心に何とか食い下がろうと努力するが、好機に矢内のナイスキーパーピングに阻まれ、14-10で前半を折り返す。

後半、大崎は宮下、相馬らのロングシュートと速攻で加点し、大崎ペースで試合を進め、35-21で終了する。

得	0	0	2	0	3	3	0	0	0	0	0	13
大	藤	橋	橋	中	村	原	平	野	田	林	斐	
[早]	須	高	大	大	大	孤	鳥	原	清	小	甲	

本田技研 32 [1616 | 1110] 21 大同特殊鋼

〔戦評〕ゲーム開始から両チームともきびきびした展開で互角の好ゲームとなった。しかし、地力に勝る本田は前半中ばからポストプレーなどで着実に得点を重ねてリードを奪い、6点差で前半を折り返した。

得	0	0	0	1	2	5	1	0	0	2	4	1
新	田	山	木	斐	村	野	田	本	田	中		
[日]	森	武	西	高	甲	木	日	堀	藤	野		

後半も本田のリズムは変わらず大黒柱・立木を投入するや一気にリードし、勝利を得た。大同も高

得	0	0	1	3	2	5	0	3	0	3	1	3
同	村	吉	中	村	生	石	木	浜	藤	本	取	田
[大]	上	秋	田	高	朝	明	植	横	佐	中	名	海

大崎電気 21 [912 | 109] 19 本田技研

〔戦評〕迫力満点の両チームは、共にダイナミックなプレーの連続で素晴らしいゲームであった。スタートから先手を取りつづけ

準決勝

村らのロングで必死に反撃したが力及ばず、準決勝進出は果たせなかった。

湧	永	製	薬	26	[1610 511]	16	日新製薬
---	---	---	---	----	--------------	----	------

〔戦評〕立ち上がり互いに知り尽くした両チームは、立ち上がりから激しい攻防を繰り返すが、確実に勝る湧永が先手を取った中盤、武田を中心にする日新のパスワークが冴え、逆転し、日新リードで前半終了。

後半、日新の攻撃リズムが単調になり、湧永が早い得点リードを奪い返した。反撃を試る日新は、速攻の失敗も目立ち、湧永が余裕

永	藤	卷	原	村	田	川	沢	取	田	原	塚
[湧]	徐	井	酒	河	玉	堀	中	長	荷	奥	橋
得	0	0	0	2	9	1	1	6	5	2	0

大崎電気 21 [912 | 109] 19 本田技研

〔戦評〕迫力満点の両チームは、共にダイナミックなプレーの連続で素晴らしいゲームであった。スタートから先手を取りつづけ

OSAKI



電気をみちびく。

未来へみちびく。

— 計測と制御 —



大崎電気工業株式会社

本社 東京都品川区東品川2-2-7
電話 (03) 443-7171(代表) FAX (03) 447-5844



男子決勝、大崎が気迫あふれるプレーで終始先手をとった

得点	0	0	0	0	5	0	5	2	3	0	4	0
選手	鹿本	砂井	木上	藤屋	口本	村子	大橋	真藤	立尾	内栗	田山	山平
審判	岡本			清水			清水			岡本		
PT	19			(3)			21			(0)		

た本田に対し、前半中ば、リードを奪い返した大崎は、後半に入っても矢内の好キープイング、宮下の力強いロングシュート、相馬の切れの良いシュートがさく裂し、楽勝かと思われたが、後半24分、やや疲れの見え出した大崎の崩れに

決勝

乗じ、2点差に追い上げ、がぜん盛り上がった。1点差になるべく栗屋のシュートをはじき返した矢内の美技に救われ、ふり切った。素晴らしい好ゲームであった。

大崎電気 21 (912 | 99) 18 湧永製薬
 「戦評」予想通り決勝戦へ勝ち上がった両チームの対戦は、ゲーム開始早々からスピードあふれる激戦となった。

大崎リード、湧永追撃で互角の前半の様子の中で、最初の山場は前半残り2分で大崎2名退場の場

面。このハンデを逆に大崎は2点連取し、前半を3点差で折り返した。
 後半に入っても一進一退の息づまるような接戦の展開は変わらず決勝戦にふさわしいスリリングな好試合となった。しかし、大崎が一步リード、湧永の必死の追い上げをかわし、18年ぶりの優勝を遂げた。

女子

1回戦

筑波大 29 (1415 | 108) 18 JUKI

「戦評」筑波大は林を軸にロングシュート、パス回しからのポストプレーをたくみに使い、JUKIのディフェンス陣をかわし、点を積み上げていった。JUKIは筑波大の高いディフェンス陣に対して、ボールを回してノーマークをつくらうとするが、ミスが目立ち

得点	0	0	0	5	1	2	1	3	3	3		
選手	角	塚井	藤田	田山	原谷	林	大石	石佐	上嶋	内伊	古大	
審判	中本			福田			福田			中本		
PT	18			(1)			29			(5)		

得点	0	0	6	0	0	5	2	0	0	3	10	3	
選手	筑波	村下	崎川	崎田	山塚	鳥山	林	内	筑波	吉山	鋤相	山和	磯大白
審判	中本			福田			中本			柳			
PT	18			(1)			29			(5)			

得点	0	0	0	3	3	1	3	0	1	5	2	0	
選手	永藤	卷原	村田	川川	沢取	田原	塚	井酒	河玉	堀中	長衛	奥楯	鎌
審判	北久保			井			北久保			井			
PT	18			(1)			21			(3)			

前半の筑波大に7点の差をつけられた。
 後半に入っても筑波大は速攻も組み入れ、着実に得点をあげた。

シャット 35 (1817 | 59) 14 京都教員

「戦評」試合開始からシャットレゼのペースで展開、京都教員の攻撃もシャットレゼのGK丸山の好守に阻まれ、7分30秒、池上のゲッツが初得点となった。その間、速攻、ミドルシュートなどが京都ゴールにゲッツされ、前半17-9

得点	0	0	0	1	2	6	1	2	1	1			
選手	京都	本野	上田	田辺	尾橋	矢池	藤渡	谷中小	京都	山森	野上	田辺	尾橋
審判	浜田			小笠原			小笠原			浜田			
PT	14			(7)			35			(10)			

得点	0	0	4	4	1	1	0	2	0	6	13	4
選手	山藤	崎道	沢沼	林寺	原方	岸宿	丸工	嶋海	松黒	小江	生山	宇
審判	小笠原			小笠原			小笠原			小笠原		
PT	14			(7)			35			(10)		

滋養強壯剤

キョーレオピン®

効能・効果

○滋養強壯 □虚弱体質 ○肉体的疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害・発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給

薬用人参・牛黄・大蒜製剤

レオピン®

ファイブ

湧永製薬株式会社

〒553 大阪市福島区福島3丁目1番39号
 〒101 東京都千代田区三崎町1丁目3番12号

☎06(458)8901(代)
 ☎03(293)3351(代)

の点差で終了。
後半開始後、京都は池田を中心に攻撃を展開したが、シャトレの力量が上回り、18-5でシャトレが一方的ゲームを終了した。

大和銀行 30 (1317-118) 19 全福岡

〔戦評〕日本リーグ勢とクラブチーム、どこから見ても大和銀行が楽勝するゲーム。にもかかわらず、今季の不振を象徴するかのようにならぬ切れのなさが目立った。

ゲームは、大学のベテランOGで固める福岡が、今村の好リードでマイペースで闘った。大和は、前半中ばからエース九田などのロングシュートが入り出し、リード、結局11点の差をつけ順当に勝利した。

大和の攻撃の狭さ、速攻の少なさが気にかかる。福岡のキャリアを充分生かしたハンドボールに好感が持てたゲームであった。

得点	0	0	2	8	1	1	0	2	0	0	5	0
選手	岡野	村田	田川	中木	口本	澤瀬						

得点	0	0	7	5	0	3	5	2	3	5	0	0
選手	大和	見口	木本	瀬村	池本	辺川	田川					

ジャスコ 26 (1610-812) 20 東女体大

〔戦評〕5分間無得点の立ち上がりからジャスコが3-0と抜け出す。東女体大もサイド、ポストで3-3とする。共にスピードのある互角の内容ながら、ジャスコがGK小深田の好守で18分には9-4とリード。しかしこの後、ジャスコの展開を読んだ東女体大が速攻などで加点し、12-10と逆転して前半を終る。

後半、東女体大のミスを速攻につなげてジャスコが12分に18-15とひっくり返す。東女体大も追うが差はそのまま、20分、ジャスコ2人退場の好機にPTミス、5人-2人の速攻をインターセプトされるなどで失点して、完全にジャスコのペースとなった。

雑な失点が少ない、内容のある好ゲームだった。

得点	0	0	4	3	0	4	1	0	0	4	2	1
選手	東女	村藤	楠	川佐	伝鈴	竹田	井日					

得点	0	0	2	2	1	5	0	8	0	4	0	4
選手	ジャ	田部	木田	藤石	井田	田出						

得点	0	0	2	2	1	5	0	8	0	4	0	4
選手	立石	電機										

山鹿 36 (1422-147) 11 広島ク

1、そしてロング、ポスト、速攻と多彩に繰り出される攻撃になすすべもなかった。
結局、立石が終始リード、36-11で試合を終えた。

得点	0	0	1	2	1	0	5	1	0	1	0	0
選手	石	本島	山口	中田	嶋津	山嘉	村					

〔戦評〕両チームともに前半は慎重にゲームを進め、5分過ぎから日立、日体大ともに得点を入れ、互角の試合内容。日立のロング、日体大のミドル、ポストと持ち味を生かした。

後半は、日立のディフェンス前の速いボール回しからシュート、日体大の速攻と両チームの動きの

得点	1	0	0	2	3	4	1	1	1	2	0	4
選手	日	松小	市	大	外	新	小	小	小	児	福	

得点	0	0	0	4	3	2	2	3	0	2	4	0
選手	立	本津	原田	岸村	田毛	井	鶴塚					

日立 20 (2) 19

速い攻撃にして白熱したゲーム展開、惜しむらくは日体大の得点期の速攻ミスが最後まで響いた。

〔戦評〕筑波大が先行し、大崎電気が速攻、ポストで反撃する。5分過ぎから両チームともに速攻、ミドル、ポスト、カットイン、ロングなどで得点し合い、白熱したゲーム展開が期待されたが、地力に勝る大崎が10分あたりより金、尹を軸にした攻撃で加点する。

これに対して筑波大は、中山、林のロングシュートで応戦するが相手の速いディフェンスの動きを崩し切れなかった。後半に入り、筑波大もよく健闘したが、前半の失点が大き過ぎた。

得点	0	0	1	5	0	6	1	0	0	3	5	2
選手	波	村	下	崎川	崎田	崎塚	島山					

得点	1	0	0	2	3	4	1	1	1	2	0	4
選手	筑	山	鋤	相山	和磯	大白	中					

得点	0	0	0	7	1	5	6	4	1	1	1	8
選手	大崎	電	木	片田	尾永	川原	口田					

大崎電機 39 (1821-1612) 28 筑波大

2 回戦

23 大和銀行

〔戦評〕明らかに実力差のあるチームの対戦である。
広島クは中田のミドルを軸に攻撃するが、立石のスピード、パワ

〔戦評〕明らかに実力差のあるチームの対戦である。
広島クは中田のミドルを軸に攻撃するが、立石のスピード、パワ

得点	0	0	0	4	3	2	2	3	0	2	4	0
選手	立	本津	原田	岸村	田毛	井	鶴塚					

得点	0	0	0	7	1	5	6	4	1	1	1	8
選手	大崎	電	木	片田	尾永	川原	口田					

ジャスコ 25 (2210-214) 23 大和銀行

中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 451-4161(代)



創業70年



女子決勝、双方闘志あふれるプレーで大熱戦を展開

〔戦評〕両者ともにセット攻撃の力があり、立ち上がりから気迫の入った好プレーの応酬。中盤過ぎジャストレーゼがリードして前半終了。後半、大和のG KがPTを阻止し、丸田のロングシュートを中心にぐんぐんと追いつけた大和が28分30秒同点、延長に入る。

得点	0011124004000
和	見口田木瀬村池本辺川田川
増坂丸鈴赤上小藤渡装松平	(1)
G K	審・岡本
F P	審・清水
山藤崎道沢沼林寺原方岸宿	(3)
丸工嶋海松黒小野江生山宇	PT
得点	003753020140
和	25

立石電気 17 (9-6) 16 ジャスコ

〔戦評〕立石電機が前半1点を先取し、調子の波に乗るかと思つたが、9分過ぎ、ジャスコが1点、2点と得点し、15分過ぎジャスコが近藤のミドルシュートで逆転し前半を終える。

得点	00001230214003
和	田田部木田藤石井田田出
ジャ深々	(2)
G K	審・中本
F P	審・福田
本島口内口中嶋本津山嘉村	(2)
立岡川山山江田野橋武中比石	PT
得点	00001111310154
和	17

あり、選手個人への持つている能力を存分に発揮し、1点を争うゲームであったが、立石電機が勝利を得た。

日立栃木 19 (10-8) 16 ビクター

〔戦評〕ベストメンバーを組めない両チームは、ともするとプレーが単調に走りがちで、リズムに乗れない攻撃が続いた。前半、絶えずビクターが一歩リードするも、終了間際に日立が逆転した。

後半に入ると、山岸を中心に積極的に展開を図る日立が徐々に差を広げた。中盤、日立の何回かの退場のチャンスはビクターは拙攻を繰り返し、逆転できずに終了した。

得点	004010303410
和	口橋藤田川松田藤岡本村内
日小高武長枝平太工永根中山	(2)
G K	審・北井
F P	審・上久保
本津原田岸村田毛井鶴塚	(1)
立岡梅菅柳山中岡石新吉飯	PT
得点	00000510273001
和	19

準決勝

大崎電気 30 (14-12) 22 シャト

〔戦評〕連続優勝を狙う大崎電気は、韓国からの「助っ人」2人とキャプテン松尾のコンビで得点を

重ねる。対するシャトレイゼは、海道、生方のロングで対抗し、前半15分まで互角の戦いであったがその後大崎はG K佐々木の好守に助けられ、点差を広げた。

得点	003553010311
和	藤葉崎道沢沼林寺原方岸侯
シャト	(2)
G K	審・川島
F P	審・森
木片田尾永川原口田木	(1)
大佐宗森松須前梅江野鈴	PT
得点	000061310000910
和	30

立石電機 15 (9-6) 14 日立栃木

〔戦評〕両チームとも開始直後固くなり、ミスが続く、20分で立石5-4日立のロースコアの試合展開となったが、立石・井監督は作戦タイムをとり、指示を与える

得点	000020810162
和	立岡川山江横野橋武中比石
立本島口内口中嶋本津山嘉村	(7)
G K	審・後藤
F P	審・鳥田
木片田尾永川原口田木	(3)
大佐宗森松須前梅江野鈴	PT
得点	00040001200086
和	21

後半に入り、7分間で日立は連続PTで1点差まで迫つたが、2回の相手の退場中に得点をあげることができず、終了直前の速攻からめた激しい追い上げも実らず1点差で逃げ切られる。立石は2日続けての1点差勝利。3年ぶり7回目の決勝進出。

決勝

大崎電気 21 (11-10) 20 立石電機

〔戦評〕大崎は、金、尹の二枚看板が多彩なプレーで得点をあげていった。一方立石はキャプテン江口の粘りのあるプレーで得点をあげ、前半は互角の戦いであった。

後半に入り、コンビネーションプレーを生かしたプレーが両チームから見られ、得点は開かず一進一退の攻撃戦であった。終盤に入り、攻撃パターンの豊かな大崎がリードした。必死に追いつがる立石だが、善戦及ばなかった。

得点	000020810162
和	立岡川山江横野橋武中比石
立本島口内口中嶋本津山嘉村	(7)
G K	審・後藤
F P	審・鳥田
木片田尾永川原口田木	(3)
大佐宗森松須前梅江野鈴	PT
得点	00040001200086
和	21

得点	000021002306
和	立岡梅菅柳山尾中岡石新吉飯
日立	(4)
G K	審・浜田
F P	審・小笠原
本島口内口中嶋本津山嘉村	(3)
立岡川山江田横野橋武中比石	PT
得点	00100002440350
和	15

全日本総合を取材して

読売新聞運動部 谷戸忠司

40回目を迎えた昭和63年度の全日本総合選手権大会は、24年ぶり史上2度目という大崎電気の男女アベック優勝で幕を閉じた。私事で恐縮だが、大会前の予想記事で、私は大崎電気がアベック優勝に向けて一丸になっているという話を書いた。10月に女子の佐藤章治監督、11月にはハンドボール部生みの親である渡辺和美オーナーを相次いで失い、チームが『甲い合戦』に強い決意を見せていたからだった。それが、因らざるも的中した形になり、私にとっても忘れられない大会となった。

もつとも、大崎電気のアベックVの可能性を、どの程度に見ていたかといえ、かなり低いのではないかと思っていた。日本リーグ前期で圧倒的な強さを見せた女子

はともかく、男子は湧永製菓の牙城を崩すのは難しい気がした。だが、決勝で優勝チームにふさわしいプレーを見せたのは、むしろ男子の方だった。

勝利への執念、気迫——月並みな言葉だが大崎男子はこの点で湧永セブンを大きく上回った。主将の山本は、大会初日に持病のすい臓が悪化、前日の準決勝からの出場だったが、大崎の1点目をはじめ、前半15分で5得点。これで他の選手が燃えてきたのはいうまでもない。

前半9分、PTで4—3と初めてリードを奪った後、つねに1—3点の少数点差ながら最後まで湧永にリードを譲らなかつたところにも、気力の充実ぶりがうかがえた。最大のヤマ場は前半残り2分。

2点リードの場面で大和田、首藤が反則退場した。しかし、この大ピンチに、大崎は中田が相手パスミスからの速攻を決め、さらに宮下も正面からのロングと連続得点。ここで湧永に同点。もしくは逆転を許していたら、後半の展開はかなり違ったものになっていたはずで、その意味でも勝敗の大きな分岐点となった。

さらに忘れてはならないのがGK矢内の神がかり的ともいえる好キープイングだった。荷川取、檜原という湧永の誇る大型ダブルポストのシュートを、ほとんどシャットアウト。MVPがあつたら文句なしに選ばれたほどの活躍だった。

試合の行方が決定的になつた終盤、コート周囲で大崎電気の全盛時代のOBたちが、男子にとつ

ての17年ぶりの圧勝の瞬間をいまや遅しと待構えていた姿が印象的だった。

一方、女子は予想外の接戦になつた。連日30点台の得点で勝ち上がったってきた大崎に対し、立石電機山鹿は2回戦、準決勝かいずれも1点差の辛勝で得点も10点台。『大崎の楽勝』という声が大勢を占めたのも無理はなかつた。だが大崎は動きが硬く、ミスも多くて前半は10—10。後半も残り6分から猛追を受けてわずかに1点差の勝利、終了40秒前、立石のオーバーステップがなければ、延長戦になりかねない展開だった。とはいえず、『勝つて当然』のプレッシャーに苦しみながら、それをはねのけてV2を達成したのは見事。立石も、この日の苦戦が大きな自信になつたはずである。

このように、今大会は珍しく感動的なフィナーレとなつたが、大会を通じた印象はいえ、低調という言葉を使わざるを得ない。決勝戦を除けば、白熱した試合が少なかつたし、その決勝も含めてミスが目立つ試合が多かつた。パスマス、キャッチミスなどイージーミスは、試合の興味をそぐこと

にもなつてくる。

とくにソウル五輪で惨敗を喫した男子は、この大会で再起に向けての意欲を期待したが、緩慢なプレーが多かつたのには失望させられた。

観衆の不入りが、低調なプレーの遠因になっていることは否定できまい。もともと、多くの観客動員を見込めない競技であるのに加え、会場も交通の便がよくない駒沢というハンデは確かにある。しかし、大会当日に隣接のグラウンドで高校チームのオープン大会が開かれていたのに、全日本総合を見に会場へ足を運んだチームは少なかつた。日本のトップレベルのゲームを見る機会は、そうあるとは思えないのだが、積極的な試合観戦の呼びかけをしていたら、違つたものになつたような気がする。

会場にしても、東京体育館の新装を慢然と待つだけでなく、前々回のように後半2日間だけでも都心の施設で行うことはできないものか。日本協会ははじめ、主管団体ら大会運営に対する前向きな姿勢が望まれる。

男子 早稲田大 が優勝
女子 東京女子体育大

男子

予選リーグ

▼A組

福岡大 29	1415	1411	25	大経大
国士館大 33	1716	1117	18	順天堂大
福岡大 28	1414	1019	19	国士館大
順天堂大 30	1812	1410	24	大経大
福岡大 32	1319	1611	27	順天堂大
国士館大 38	1622	99	18	大経大

〔順位〕①福岡大②国士館大③順天堂大④大阪経済大

▼B組

早稲田大 33	1518	911	20	天理大
法政大 25	1411	1012	22	同志社大
早稲田大 30	1713	1414	28	法政大
天理大 23	1211	1110	21	同志社大
早稲田大 28	1117	123	15	同志社大
法政大 29	1415	149	23	天理大

▼C組

大体大 27	1215	76	13	久工大
筑波大 24	1311	912	21	函館大
大体大 26	1313	97	16	函館大
筑波大 36	1818	117	18	久工大
筑波大 28	1315	98	17	大体大
函館大 29	1811	914	23	久工大

〔順位〕①筑波大②大阪体育大③函館大④久留米工業大

▼D組

日 大 32	1814	911	20	京産大
中部大 26	1214	158	23	日体大
日 大 25	1213	816	24	日体大
中部大 28	1513	1711	28	京産大
中部大 27	1512	1211	23	日体大
日体大 30	1614	1312	25	京産大

〔順位〕①中部大②日本大③日本大④中部大

準決勝リーグ

▼I組

早稲田大 31 [1516 | 1512] 27 国士館大

〔戦評〕前半は早大が速攻を中心に得点を加えていった。国士大も速いパス回しから中里のサイドシュートなどで応戦した。しかし、大事なところで早大の甲斐がロングシュートを決め、点差はなかなか縮まらなかった。

後半に入ると、国士大は甲斐にマンツーマン・ディフェンスをつけ反撃を試みた。45度林、源内を中心にセットオフエンスで点差を縮めていったが、大事なところで単発シュートを放ち、逆速攻を受けて同点まで追いつけず、そのまま早大が逃げ切った。

体育大④京都産業大

得004047066000	大田子瀬洞野	尾内里野尾林	27
〔神金猪長小	林	八源中小寺竹	(1)
GK	F P	〔審・高橋山〕	P T
得0060021604000	〔浅中大神	岸 田増中田安荻佐	(3)
GK	F P	〔審・浅井本〕	P T

福岡大 38 [1919 | 1312] 25 法政大

〔戦評〕序盤は両チームともシュ

1トミスが目立ったが、10分過ぎ頃から福岡大は中山のロング、大堀、喜友名のサイドで攻撃すれば法大はパス回し、カットインの攻撃で応戦した。

後半に入って、法大はパス回しからずらし、カットインで攻撃するが、福岡大はディフェンスからの速攻で次々と加点していき、そのまま逃げ切った。

得00500452234000	〔法政大〕	田増中田安荻佐	(2)
GK	F P	〔審・岡本水〕	P T
得00700157731443	〔福岡大〕	原名野 坪山岡水 中本 篠喜久 大中末清 田野	(3)
GK	F P	〔審・清本水〕	P T

得0060021604000	〔国士大〕	田子瀬洞木崎野 内里吉野	(1)
GK	F P	〔審・山本〕	P T
得0060021604000	〔国士大〕	田子瀬洞木崎野 内里吉野	(1)
GK	F P	〔審・山本〕	P T

シストで中里らのポストシユートが決まり、対する法大もパスからのずらしでのサイドシユートで応戦して前半を3点差とした。

後半に入ると、国士大の一方的な攻めで、源内のロングも決まり出し、全員が平均して得点し、圧倒した。

早稲田大 28 (1513 | 1011) **21 福岡大**

〔戦評〕福岡大は序盤から早大のエースにマンツをつけて守ったが、それが裏目に出て前・後半ともデIFエンスが広がり、大中、大村のカットイン、ポストシユートを許し、末岡、中山のシユートで対抗したが、1・2・3デIFエンスを敷く早大の前に後半攻め切れなかった。

早大は後半になると甲斐のカットインシユート、菰原の速攻で着実に点を稼ぎ、残り2分に退場者3人を出し、3人で守ることになったが、それまでの点差が8点まであったため楽に守り切った。

得00600021226130
大原名野塘 坪山岡水中本
福林友保 笠 大中末清田野
篠喜久浦

G K F P (審・岡本) (水)

大橋藤斐田林中橋村原平
早高須甲清小大大大孤鳥原
得0091006533310

〔順位〕①早稲田大②福岡大③国

士館大④法政大

Ⅱ組

筑波大 20 (119 | 9 | 7) **16 日大**

〔戦評〕序盤は筑波大の3点リードで始まったが、8分過ぎからは一進一退の攻防となり、日大は渡辺、山田のシユートで追いつけば、筑波大は田中、吉田の強シユートとG K片山の好キープで互角の展開。後半に入っても、15分過ぎまでは取っては取り返すといった攻防が続いたが、日大の荒いデIFエンスからのPTで流れが筑波大に傾き、吉田のシユートなどで点差を広げ、G K片山と厚いデIFエンスで日大の追撃をふり切った。

得000000353104
大見 木子薮宮原辺田羽岡
日堀増 春田大雨小渡山丹西

G K F P (審・山本) (浅井)

大井山田井兼杉藤保中田田田
筑波保
得0021000003482
沢片久新津村加宜田正吉鎌

中部大 23 (1013 | 1210) **22 大体大**

〔戦評〕前半は最初から積極的な攻撃をする中部大に対して、大体大は1・5デIFエンスを敷き守ったが、ずらしからのパスのポスト、サイドシユートで加点され、13分に大体大が退場者を出し、ず

らしを注意すれば長嶺の豪快なロングシユートを打たれ、福村のロングで対抗するが、2人目の退場者を出し苦しくなった。

後半に入っても中部大の勢いは止まらず、長嶺のロングシユートや長嶺にデIFエンスを引きつけてのポスト落として加点していった。大体大は後半20分から5点差を盛り返し1点差まで詰め寄ったが、中部大G K水谷の再三の美守の前にもう1点が追いつくことができなかった。

得002054303041
大永基田村岡中 鳥谷合原
大緒家梅村福西田 林 寺角河萩

G K F P (審・岡本) (水)

大谷原坂田 前村儀田浅嶺田
中部大
得004224100600042
水石塩堀 同植輿内田長長

日大 26 (1511 | 911) **20 大体大**

〔戦評〕日大は高い位置でデIFエンスを敷き、大体大のエース福村のロングシユートを防いだ、大体大はボールをサイドへ回し勝負した。逆に大体大は一線デIFエンスを敷いたが、日大の雨宮、西岡らのカットインプレーを止められずリードを奪われた。しかし前半残り5分ようやく福村のロングシユートで2本連続で決まり同点とした。

後半に入ると、大体大は頼みのサイドシユートが日大G K堀江の好守に阻止されだし点をあげられなくなった。デIFエンスは1・5の型に変え守ったが、日大西サイド山田、渡辺の回り込みからのシユートを止められず点差が広がっていった。最後まで大体大は日大のカットインプレーに対して詰めが遅く、日大の攻撃が止められなかった。

得0011100300041
大永屋基田村岡中 鳥谷合原
大大家梅村福西田 林 寺角河萩

G K F P (審・高橋) (山)

大見 木子薮宮原辺田羽岡
日堀増 春田大雨小渡山丹西
得000130005145334
堀増 春田大雨小渡山丹西

筑波大 26 (1313 | 810) **18 中部大**

〔戦評〕筑波大はセンター鎌田を中心に速いパス回しから中部大のデIFエンスを広げ、ポスト、サイドシユートなどで点をあげていった。また、デIFエンスが低い位置の時は45度足田、田中がロングシユートを決めた。一方中部大は筑波大の高い位置のデIFエンスに苦しみ、遠くから無理なシユートを打たされていた。それでもセンター長嶺のアシストパスによるポストシユートなどで何とか食いついた。

一瞬のきらめきと
積極果敢な
チャレンジャー

誰もいないグラウンド、音のない体育館。そこにスポーツという魔法がかかると、一瞬のうちに興奮のつぼと化してしまう。

セノーも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。



日本ハンドボール協会検定工場
本社/東京都千代田区神田司町2-7 ☎(03)292-5411

後半は長嶺を45度の位置に変え、ようやくロングシュートが決まりだし、3点差まで詰め寄った。そして17分、筑波大が2人の退場者を出しチャンスを迎えたが、GK沢井の好守にあいそれ以上差をつけることができず、逆にパスマスなどが目立ち、筑波大の速攻を受けて差を広げられてしまった。

得006100030080
大谷原坂田 前村儀田浅嶺田
中水石塩堀 同植興内由長長

G K F P (審・山本)

大井山田井兼杉藤保中田田田
得003110215562
波沢片久新津村加宜田正吉鎌

(順位) ①筑波大②中部大③日本
大④大阪体育大

3位決定戦

福岡大30 [119 | 141] 27中部大

〔戦評〕序盤は両チームとも堅さが見られたが、中部大は長嶺のロングシュート、塩坂のミドルシュートなどで押し気味に試合を進めれば、福岡大は末岡のミドルシュート、大坪のサイドで盛り返し、中部大の反則で多くのPTを決め逆転する。中部大も勝ちをあせつた福岡大のミスにつけこんで堀田のサイドシュート、長嶺のロング

シュートや塩坂の3連続得点で必死に追い上げるが、この日福岡大はGK林に変わって入った篠原の好キープに助けられて逃げ切った。

得0066210220712
大谷原坂田 前村儀田浅嶺田
中水石塩堀 同植興由長中長

G K F P (審・清水)

大林原名野塘 坪山岡水中木
得0061001654052
福北後喜久浦 大中末清田野

決勝

早稲田大24 [131 | 81] 21筑波大

〔戦評〕序盤、堅さの見える筑波大のディフェンスに対して早大は甲斐のロングシュート、カットインシュート、アシストによる原のロングシュートで15分までに9-3と大量リードし、このままいくかに見えたが、筑波大も甲斐

得004110234420
大井山田井兼杉藤保中田田田
波沢片久新津村加宜田正吉鎌

G K F P (審・山本)

大橋藤斐田林中橋村原平
得00820054500
早高須甲清小大大大孤馬原

を注意してディフェンスを固め、速攻の連続7ゴールで一挙に追いついた。
しかし、後半早大は始めの5分で逆転、その後は早大・大村、大橋のミドルシュート、筑波大・正田のカットインシュート、吉田のサイドシュートなどで一進一退の攻防を繰り返したが、12分と13分

女子

予選リーグ

▼A組

東女体大35 [181 | 7] 7東海大

大女体大34 [191 | 4] 11中京女大

東女体大28 [131 | 5] 12中京女大

大女体大28 [141 | 4] 9東海大

東女体大38 [231 | 10] 19大女大

中京女大24 [131 | 6] 15東海大

〔順位〕①東京女子体育大②大阪体育大③中京女子大④東海大

▼B組

福岡大37 [221 | 6] 17千明短大

に筑波大に連続して退場が出たため3点差がつき、逆転を狙う筑波大は田中、正田のロング、ミドルシュートで追い上げ、残り30秒で1点差まで詰め寄るが、早大GK高橋の好キープに何度もシュートを封じられ、結局最後まで逆転することができず、早大の優勝となった。

▼C組

日女体大24 [131 | 8] 16大女大

福岡大33 [161 | 9] 13大女大

日女体大24 [121 | 8] 14千明短大

福岡大23 [131 | 11] 21日女体大

大女体大27 [141 | 12] 20千明短大

〔順位〕①福岡大②日本女子体育大③大阪教育大④千葉明德短期大

日女体大35 [181 | 4] 15東学大
天理大28 [141 | 8] 18中京大
日女体大25 [101 | 8] 15中京大
天理大25 [121 | 7] 11東学大
日女体大35 [191 | 5] 11天理大



■料金(税・サ込)
シングルA.....6,500円
シングルB.....6,900円
ツイン・ダブル.....11,000円
トリプル.....14,000円

名古屋シャニピアホテル

〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858

●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分 地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分



■料金(税・サ込)
シングルA.....6,100円
シングルB.....6,500円
シングルC.....6,700円
ダブル.....11,000円
ツイン.....10,600円

大阪シャニピアホテル

〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分 大阪空港からタクシーで20分(成田高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

● 赤坂シャニピアホテル ● 真山シャニピアホテル ● 大阪シャニピアホテル ● 防府シャニピアホテル ● 姉妹ホテル KOLON HOTEL 福岡、豊州(カンナムd) 東京事務所(03)566-7571

★予約センター 大阪予約センター ☎06(312)1751 北陸予約センター<金沢> ☎0762(40)0890
東京予約センター ☎03(583)1001 北海道予約センター<札幌> ☎011(232)3731 防府予約センター ☎0835(21)6601
名古屋予約センター ☎052(203)5489 東北予約センター<仙台> ☎022(224)0078 九州予約センター ☎092(714)3581

東学大 24 [15|9|8] 13 中京大
 (順位) ①日本体育大 ②天理大 ③
 東京学芸大 ④中京大

▼D組

武庫川女子 34 [15|9|5] 8 岩手大

筑波大 58 [27|31|4|6] 10 福教大

武庫川女大 44 [26|18|4|7] 11 福教大

筑波大 55 [29|26|0|3] 3 岩手大

筑波大 25 [12|13|10|13] 23 武庫川女大

福教大 27 [16|11|5|9] 14 岩手大

(順位) ①筑波大 ②武庫川女子大
 ③福岡教育大 ④岩手大

準決勝リーグ

▼I組

東女体大 29 [13|16|9|7] 16 日女体大

(戦評) 前半、東女体大は田鹿、日比野の両エースを中心に得点を重ねていった。一方日女体大も45度の中野のカットイン、ポストへのパスで食い下がったが、東女体大の厚いディフェンスに反則やパスミス誘われ、速攻により点差を広げられた。後半に入ると、東京体大は田鹿、日比野を中心とし

たセットオフフェンスと速攻で加点し、日女体大もポストプレーを中心に反撃するが、前半の点差が響き、東女体大が勝利を収めた。

得00310404014201
 焼井出島原野田辺子村原川
 日尾宇井北竹中増渡真三柳湯野

G K F P (審: 大和園) P T (3) 16

〔戦評〕序盤は福岡大・竹馬、大田大・松本の両GKの好守が目立ち、両チームともなかなか点をあげることができない。しかし、大田大は中盤過ぎからロング、サイドと確実にシュートが決まりだし点差が広がっていった。

後半に入っても、大田大は池田を中心としたセットプレーで得点を重ねていった。一方福岡大は、

速攻でのパスミスが目立ち、点差を縮めることができなかった。しかし、残り6分からGK竹馬の好守からの速攻で得点をあげてから動きが良くなり1点差まで詰め寄ったが、残り30秒、大田大の堀内がポストシュートを決め、そのま

まノータイトムとなった。

〔戦評〕最初から大田大は池田、飯田のフェイントからカットインプレーを中心にそこからのサイドへのずらして得点を重ねていった。また、大田大のディフェンスもボールに対しての詰めが速く、日女体大は遠くからの中野の苦しいシュートが多くなり点差が次第に広がっていった。

しかし、後半の10分頃から大田大のカットインに対し日女体大も速い詰めに対応するようになり、大田大はチャージの反則が目立つようになり、互角の攻防が続いた。しかし、前半の大差が響き、大田大が逃げ切った。

得00442603000000
 馬谷田花村原垣斐屋林坂下
 福竹太立藤喜新甲合小新山

G K F P (審: 浅田沼) P T (4) 15

〔戦評〕前半、東女体大は田鹿、日比野の両エースを中心に得点を重ねていった。一方日女体大も45度の中野のカットイン、ポストへのパスで食い下がったが、東女体大の厚いディフェンスに反則やパスミス誘われ、速攻により点差を広げられた。後半に入ると、東京体大は田鹿、日比野を中心とし

〔戦評〕最初から大田大は池田、飯田のフェイントからカットインプレーを中心にそこからのサイドへのずらして得点を重ねていった。また、大田大のディフェンスもボールに対しての詰めが速く、日女体大は遠くからの中野の苦しいシュートが多くなり点差が次第に広がっていった。

〔戦評〕最初から大田大は池田、飯田のフェイントからカットインプレーを中心にそこからのサイドへのずらして得点を重ねていった。また、大田大のディフェンスもボールに対しての詰めが速く、日女体大は遠くからの中野の苦しいシュートが多くなり点差が次第に広がっていった。

〔戦評〕最初から大田大は池田、飯田のフェイントからカットインプレーを中心にそこからのサイドへのずらして得点を重ねていった。また、大田大のディフェンスもボールに対しての詰めが速く、日女体大は遠くからの中野の苦しいシュートが多くなり点差が次第に広がっていった。

〔戦評〕最初から大田大は池田、飯田のフェイントからカットインプレーを中心にそこからのサイドへのずらして得点を重ねていった。また、大田大のディフェンスもボールに対しての詰めが速く、日女体大は遠くからの中野の苦しいシュートが多くなり点差が次第に広がっていった。

日本が生んだ世界のボール
 日本ハンドボール協会検定球 (J・H・A)



タチカラ ミュレスボール

タチカラのハンドボールは縫ボールと同じ構造のチューブが離れたL・B・C中空製法です。

TACHIKARA タチカラ株式会社 東京都台東区松ヶ谷1-11-7 東京・大阪・名古屋・福岡・札幌

〔戦評〕前半、武庫川女大は日体大の厚いディフェンスに攻めあぐみ、なかなか得点をあげることができなかった。その間に日体大は速攻を中心に着実に点差を広げていった。しかし、武庫川女大も前半残り10分ぐらいから動きが良くなり、キャプテン城のサイド、ミドルシュートなどで差を詰めていった。

後半に入ると日体大にミスが目立ち始め、逆に武庫川女大が速攻を中心に点を重ね、後半14分、岸間のポストシュートでついに追いついた。しかし、後半残り10分ぐらいから日体大のディフェンスが堅くなり、武庫川女大はまた攻めあぐみ、日体大は速攻で武庫川女大を突き放し、そのまま逃げ切った。

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも加点していき、筑波大は林のカットインシュートや楠のサイドシュートを打てば、天理大は牧村

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。

のロング、松崎のサイドなどを打ってきたが、再三の天理のシュートも筑波GK吉村の好守に阻まれ点差はさらに広がる。

後半に入ると、筑波大は逆速攻からの磯山、相川らがシュートを打ち、点差は近づかず、天理大は退場者が続出し、なかなか点が取れず、GK山中の好守も筑波大の厚いディフェンスとGK吉村の好守の前には影にかくれてしまった。

〔天理〕 300004211001
江浦水田村崎島中田本
〔山〕 藤三清堀牧松鹿田津橋

〔波〕 村山崎川崎田山塚鳥山内
〔吉〕 吉樫鋤相山和磯大白中柳

天理大24 [915 | 1211] 23 武庫川女大

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも加点していき、筑波大は林のカットインシュートや楠のサイドシュートを打てば、天理大は牧村

女大をふり切つて勝った。

〔武庫〕 00202401194
部多 本崎村村原秋井 西
〔渡〕 喜 奥塩西木篠千永

〔天理〕 300019132005
〔山〕 藤三清堀牧松鹿田津橋

〔波〕 001114000954
〔吉〕 吉山鋤相山和磯大白中柳

筑波大25 [169 | 1012] 22 日体大

〔戦評〕日体大は市来を軸に大間新田のパスで加点していき、一方筑波大はパス回しから林、中山のロングで対抗し、後半15分まではほぼ互角であったが、16・16となり、日体大はGK松永をフィールドに送り、7人攻撃を試みるが逆にミスが犯し、逆転される。そこで流れが筑波大に傾き、林、中山のロングシュートも芽え、GK吉村の好守に支えられ、日体大をふり切った。

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも加点していき、筑波大は林のカットインシュートや楠のサイドシュートを打てば、天理大は牧村

天理大④武庫川女子大

3位決定戦

日体大21 [111 | 910] 19 日体大

〔戦評〕両チームともセンターから切り崩してサイドへのずらし、カットインと似たような攻めをした。後半始まってすぐ、日体大は日体大の市来にマンツーマンをつけ日体大のパス回しを封じ、またGK松本の好守もあり差をつけた。しかし、日体大もGKを小松崎から松永に変え、相手のシュートを止め、そこから速攻で攻める形に変えてきた。また、後半20分頃から日体大はシュートが甘くなり始め、日体大の速攻に連続してあい、遂に送られた。残り3分、日体大は勝利を意識しだし、簡単なミスが出て日体大に1点差まで迫られたが、そのまま試合終了の笛が鳴った。

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも加点していき、筑波大は林のカットインシュートや楠のサイドシュートを打てば、天理大は牧村

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。

決勝

東女体大25 [1411 | 107] 17 筑波大

〔戦評〕筑波大は序盤からエース中山、林の動きが悪く、ロングシュートが決まらず、そこから東女体大の速攻を受け苦しい試合が続いた。途中、何度かフロウターを変えて流れを変えようとしたが、東女体大GK村山の好守もあり、東女体大は速攻に加え、セットプレーでもセンター藤井のカットインを中心に日比野、田鹿の両エースのロングシュートで得点していった。しかし、点差があるため、あせりからパスミスが目立つようになり、東女体大の速攻で点差を再び広げられ、そのまま東女体大が優勝を決めた。

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも加点していき、筑波大は林のカットインシュートや楠のサイドシュートを打てば、天理大は牧村

〔戦評〕序盤から天理大は、武庫川女子のエース西村にマンツーマンをつかせた1・5ディフェンスで相手の攻撃をよく防ぎ、守りからの速攻で加点して前半20分頃から元気がない武庫川にたたみかける攻めで4点差とした。



©1983 S.L.O.O.C. JSM04 TM

'88ソウルオリンピック公式試合球

FOR THE 1988 SEOUL OLYMPIC GAMES



© 1983 S.L.O.O.C. JSM04 TM

日本で最初の国際ハンドボール連盟(I.H.F.)公認球、モルテンハンドボール。その独特のリップ形状とパネル間の段差による“32面体ノンスリップ構造”で、確かな手がかりをつくり上げ、世界中のハンドボーラーから高い信頼を集めています。そしていま、新たに '88ソウルオリンピックの公式試合球に決定/その真価を發揮します。

OFFICIAL GAME BALL



MTH3AD
Selected cow-hide
molten
Made in Japan

Tango®
IHF approved
Official ball of the 1988 Seoul Olympic Games

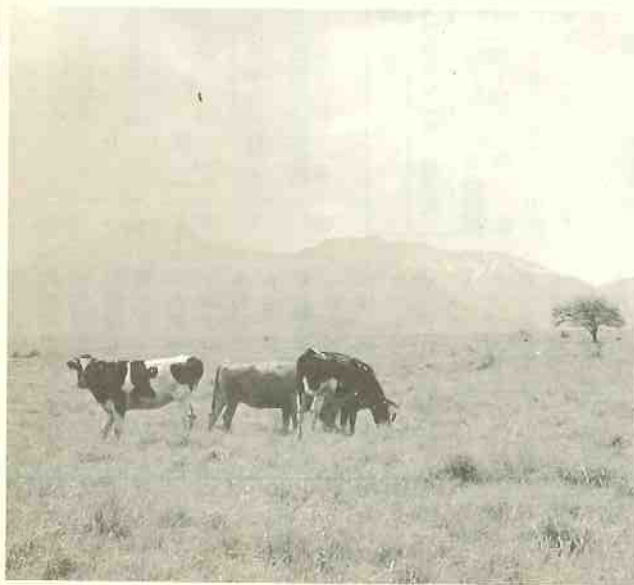
official
size
weight

molten®

株式会社 **モルテン**

東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 千130 ☎(03)625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・札幌・ロサンゼルスU.S.A.・デュッセルドルフW.G.

果樹園と高原と。 山梨の自然のおいしさを お菓子にたくして、日本全国へ。



Châteraisé

株式会社シャトレーゼ

山梨県東八代郡中道町下曾根3440-1 千400-15
電話(0552)66-5151(大代)

第13回日本リーグ前期

2部

男子

10月29日(土)

愛知・知立福祉体育館

トヨタ車体24 [1214-811] 19 豊田

〔戦評〕試合開始直後は両チーム共ボールが今一つ手につかず、また、車体の初得点が前半6分と両チーム共スロースタートの試合となった。前半は1点差で折り返すが、後半15分までは2点差のシーソーゲームが続いた。後半10分頃より車体の速攻が決まり出し、そのまま逃げ切った。

得0083511100100
織機田村江畑野山内嶺田城田浦
〔柴中蟹奥大諫山笹新大鎌杉〕
G K F P (審・岩橋) (大和田) P T (4) 19

〔体〕田林積野田島長井野山上合
〔車〕宮村吉長蓑藤松平久井河
〔中〕00210043500000
〔自〕00210043500000
トヨタ 24 [1214-168] 24 中村荷役

〔戦評〕両チーム共2部では1、2を争う大型チーム。中村荷役は飯田、三尾、トヨタは坂口、松尾と目を見はるばかりの巨人同士がぶつかり合ったが、立ち上がり早々から若いトヨタのスピードが勝り、動きの鈍い中村荷役を圧倒した。その後、終盤の中村荷役の追い上げにもあわてることなく、余裕をもって振り切った。

得0053062300032
村橋塚尾田村木城本戸田田口
〔高飯三塚中大下松堀池飯坂〕
G K F P (審・杉本) (藤) P T (3) 24

〔自〕西森井田井江西口尾本上元
〔中〕00363500440001
〔動〕00363500440001
得00363500440001
三景30 [1515-158] 23 日鉄建材

〔戦評〕前半20分過ぎまで両チーム共ボールが手につかず、シーソーゲームを繰り返したが、三景の速攻が決まり始め、前半を7点差

で終了した。後半の立ち上がり、日鉄建材・上山のシュートで盛り返しを見せたが、前半の得点差が大きくなり、三景が余裕をもって逃げ切った。

得005314320041
鉄上村本口辺山山原川本嶋
〔日〕霜杉山池上外清古若玉
G K F P (審・吉田) (合) P T (0) 23

〔景〕川橋村士川藤谷山原池
〔北〕003869020202
〔三〕003869020202
得003869020202
30 (1) P T

〔本〕田技研 29 [1217-119] 20 大阪ガス
〔戦評〕若さとパワーに勝る本田熊本は、立ち上がりから山口、川崎、荒田らが快調にとがし、はつらつとしたプレーで着々と加算。対する大阪ガスも小柄ながらも中村、藤田らのスピード、テクニクで反撃するが、単発となり、差は広がっていった。本田熊本の終始変わらぬ走りのプレーは、新ルールの狙いを十分に生かしたものであり、大阪ガスはこれについて行くことが出来なかった。

〔熊〕本野田代村中口崎野伯野
〔尾〕00000633220339
〔中〕00000633220339
〔本〕00000633220339
得00000633220339
28 (5) P T

〔得〕0 20644040
〔ガ〕野志村田谷坂田
〔ス〕奥竹中長水日藤 森
〔福〕 20 (0) P T

〔尾〕本野田代村中口崎野伯野
〔熊〕中宮矢荒三松田山川長佐長
〔中〕003234367010
〔本〕003234367010
得003234367010
29 (2) P T

10月30日(日) 愛知・蒲郡体育センター体育館

中村荷役28 [1612-199] 28 本田技研

〔戦評〕超ベテランで固めた中村荷役は、老かいた試合運びで立ち上がりスルスルと4-1までリード。いったん追いつかれたものの、シーソーゲームの中から機を見たコンビプレーで若い本田熊本のデイフェンスをほんろう、終盤抜けて3点差で前半を終了。後半も好調を続ける中村荷役は8分過ぎ17-10と差を広げたが、粘る本田熊本は、長野、佐伯を投入して必

〔自〕西森井田井江西口尾本上元
〔中〕0041107032830
〔動〕0041107032830
得0041107032830
〔高飯三塚中大下松堀池飯坂〕
G K F P (審・岩橋) (木和田) P T (0) 28

〔三〕景34 [1519-1610] 26 豊田
〔戦評〕立ち上がりから三景の動きは軽快で速攻を連発、GK北川の好守もあって6分過ぎまでに6

死の立て直しを図り、24分に24-1の同点に追いつく。しかし、中村荷役も池田の速攻で連続ゴール勝負あつたかに見えたが、本田熊本が執念でラスト8秒、長野のペナルティースローで追いつき、引き分けた。

トヨタ 43 [221-147] 21 大阪ガス

〔戦評〕高さに勝るトヨタは開始30秒、坂口の打点からのロングシュートで先行、香井、酒井らのスピードあふれるプレーで加点していった。大阪ガスも細かいパスワークで対抗するものの、トヨタの高い壁に阻まれ、前半で14点差と大きく差がついた。後半になってトヨタの勢いは変わらず、若手を繰り出す余裕を見せながらも差を広げ、43-21と実力の差を見せつけた。

〔ガ〕福 奥竹中長水日藤 森
〔ス〕田 野志村田谷坂田
〔得〕0 263801110
〔自〕中富香川酒堀平坂松石村杉
〔中〕0011557072313
〔動〕0011557072313
得0011557072313
44 (0) P T

〔三〕景34 [1519-1610] 26 豊田
〔戦評〕立ち上がりから三景の動きは軽快で速攻を連発、GK北川の好守もあって6分過ぎまでに6

続8得点を決め、あとは安定した試合運びで快勝した。

トヨタ 25 [1015 | 109] 19 大阪ガス

〔戦評〕車体の長崎の調子が良く10分で5-4、15分で8-4と加點し、車体が主導権を取ったゲーム展開。一方大阪ガスも奥野を中心にベースを取り戻し、後半は一進一退の展開となり、15-9で前半終了。後半はスピーディなプレ-の連続で追いつ追われつの展開となり、その中で大阪ガスがベ-スをつかみ始め、15分で15-19と4点差に追い上げてきた。しかし前半の得点差が重く、25-19でタイムアップ。

得0 2 1 2 4 6 2 2 0
 野志村田田坂田
 森
 [福 奥竹中長水田藤
 (4) 19

G K F P [審・吉田] P T

〔車体〕田林統野田島長井野山原上
 〔宮村吉長袁君藤松平久萩井
 得0 0 3 9 1 5 1 5 0 1 0 0
 25 (3)

中村荷役 27 [1215 | 1110] 21 豊田
 自動織機

〔戦評〕中村荷役は現役復帰した飯田のゲームメイクで要所を押さえ、若手をまとめながら自軍ペ-スのゲーム展開を進めた。自動織機も奥畑、諫山を中心とし、よく攻めたが、今一步のところで追いつけがならず、4敗目を喫した。

得0 0 4 6 1 4 3 0 0 0 0 3
 田村江畑野山内嶺田城田浦
 織機
 [柴中蟹奥大諫山笹新大鎌杉
 (2) 21

G K F P [審・藤本] P T

〔中村〕井塚尾田村木城本戸田田口
 戸
 〔石飯三塚中大下松堀池飯坂
 得0 0 8 0 3 0 4 1 2 3 2 2 2
 27 (2)

11月12日(土)

広島・広島県立体育館

大阪ガス 24 [1113 | 129] 21 日鉄建材

〔戦評〕前半はやや大阪ガスが押し気味で、一進一退を繰り返して折り返した。後半は日鉄建材がエ-イスを中心に追い上げ、1点差まで追いつけるが、ミスが目立ち、結局大阪ガスが逃げ切った。

得0 3 4 0 8 1 1 0 4 0
 村本口辺山山原川本嶋
 [日川 霜杉山池上外清古若玉
 (1) 21

G K F P [審・塩見] P T

〔ガス〕野志村田谷坂田
 〔福 奥竹中長水田藤
 得0 5 0 5 6 6 0 1 1
 24 (3)

11月13日(日)

宮城・宮城県スポーツセンター

三 景 21 [1110 | 129] 21 中村荷役

〔戦評〕立ち上がりから中村荷役は気迫あるプレーでリードしたが、中盤からジリジリと三景が追いつき、前半10-9で中村荷役がリードした。

後半、中村荷役の三尾のロング、三景・斉藤の活躍で最後まで追いつ追われつのゲーム展開であったが、残り5秒、三景・斉藤の得点で引き分けた。

得0 0 4 5 0 5 0 0 0 4 2 1
 井塚尾田村木城本戸田田口
 戸
 [中村 石飯三塚中大下松堀池飯坂
 (3) 21

G K F P [審・照守井屋] P T

〔景川〕村藤永士藤谷山原池橋
 〔三北 田近福福齊大小木赤長
 得0 3 3 2 7 6 0 0 0 0 0 0
 21 (4)

11月20日(日)

福岡・北九州市立総合体育館

本田技研 19 [118 | 712] 19 トヨタ
 熊本 19
 〔戦評〕本田熊本は厚いディフェ-ンスとGKの好守により速攻、カ-ットインで得点を重ねる。一方トヨタ車体は、本田熊本の攻撃ミスにより徐々に得点し、一進一退の攻防を続け、前半は車体が4点のリードで折り返す。後半開始10分で本田熊本は相手チームのミスにより同点に追いつき、その後双方共激しい攻防を繰り返すが、決定打が出ず、引き分けて終了する。

トヨタの新人GK富森の堅実、果敢なゴールキーピングが光った。

得0 0 3 2 0 5 4 0 0 0 1
 田村江田野山内嶺城浦
 [織機 柴中蟹奥大諫山笹大杉
 (1) 15

G K F P [審・渡楓] P T

〔自動〕西森井田井江野坂口村尾元
 〔中富香川酒堀平白坂田松杉
 得0 0 5 10 0 4 2 2 5 2 1 1
 32 (3)

得0 0 1 6 3 3 3 3 0 0 0 0
 田林統野田島長井野山原上
 〔宮村吉長袁君藤松平久萩井
 (3) 19

G K F P [審・前田原] P T

〔本〕尾本野田代村中口崎野伯野
 〔熊中宮矢荒三松田山川佐長
 得0 0 0 5 3 1 2 5 3 0 0 0
 19 (0)

11月23日(木)

愛知・豊田市体育館

トヨタ 32 [1814 | 8] 15 豊田
 自動織機

〔戦評〕トヨタ自動車のディフェ-ンスが織機・奥畑、山内のロング陣を封じ込め、一方的な試合となった。トヨタは川田の10得点をはじめ、堀江のサイド、香井の速攻などで着々と加點、織機は諫山の老練なシュートで追ったものの及ばなかった。

トヨタの新人GK富森の堅実、果敢なゴールキーピングが光った。

得0 0 0 6 0 7 1 7 0 0 0 0
 田林統野田島長井野山原上
 [車体 宮村吉長袁君藤松平久萩井
 (1) 21

G K F P [審・稲口石] P T

〔自動〕西森井田井江西野坂口尾元
 〔中富香川酒堀中平白坂松杉
 得0 0 6 6 2 2 1 0 0 0 7 3 0
 25 (2)

11月26日(土)

愛知・名古屋市体育館

トヨタ 25 [1114 | 1110] 21 トヨタ
 自動織機

〔戦評〕前半、両チーム共シュ-トミスが目立っていたが、トヨタ自動車・坂口、川田のロングシュ-トが入り出した。トヨタ車体・君島のロングシュ-トで得点を重ねていたが、14-10でトヨタ自動車がリードした。

後半に入り、立ち上がり荒っぽいプレーが目立ち、トヨタ車体の警告が多かった。前半のリードが大きく、そのままトヨタ自動車が逃げ切った。

得0 0 0 6 0 7 1 7 0 0 0 0
 田林統野田島長井野山原上
 [車体 宮村吉長袁君藤松平久萩井
 (1) 21

G K F P [審・稲口石] P T

三 景 28 [1612 | 149] 23 本田技研
 熊本

〔戦評〕前半、三景は福士を中心とした攻撃パターンで着実に得点を重ねていくが、本田熊本も山口三代で応戦する。後半に入り、近藤の好リードから波に乗った三景が本田熊本の追撃を許さずに逃げ切った。

得0 0 6 6 2 2 1 0 0 0 7 3 0
 中富香川酒堀中平白坂松杉
 25 (2)

G K F P [審・稲口石] P T

得000131155124
 熊本野田代村中崎野伯野
 〔中坂矢荒三松田山川長佐長〕

G K F P (審・岩橋) P T (3) 23

景川橋村藤水士川藤谷山原池
 〔三北長田近福福西齊大小木赤〕

G K F P (審・永田) P T (6) 28

豊田 24 〔618-1013〕 23 大阪ガス
 自動織機

〔戦評〕前半立ち上がり、両チーム共コンビネーションプレーが目立ち、追いつ追われつの展開だったが、自動織機・山内のシュートが決まり出し、5点リードして前半を終了。後半、大阪ガスGK福田の好守が目立ち、自織のシュートミスが多く、大阪ガスがコンビネーションなどで着実に得点を重ねた。しかし、前半の5点差が大き、1点差で豊田自動織機が逃げ切った。

得050167220
 ス田 野志村田谷坂田
 〔福奥竹中長水田藤 森〕

G K F P (審・松ケ谷) P T (5) 23

機田村江畑野山内嶺城田浦
 〔柴中蟹奥大諫山笹大鎌杉〕

G K F P (審・松ケ谷) P T (2) 24

中村荷役 31 〔1516-1810〕 18 日鉄建材

〔戦評〕立ち上がりから中村荷役はスピード感あふれる攻撃で全員がよく走り、大木、松本らのミドル、ロングシュートで得点する。対する日鉄建材も、上山が一人気を吐くものなかなかリズムをつかめず、結局、終始積極的な攻撃が目立った中村荷役が圧勝した。

G K F P (審・川島) P T (2) 18

得0015280110
 鉄嶋上本口辺山山原川本
 〔日岩川杉山池上外清古若〕

G K F P (審・川島) P T (4) 31

村井坂尾田村木成本戸田田口
 〔石飯三塚中大下松堀池飯坂〕

11月27日(日)
 愛知・名古屋市体育館
 トヨタ 26 〔1313-813〕 21 本田技研
 自動織機

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

G K F P (審・松ケ谷) P T (5) 23

景川橋村藤水士川藤谷山原池
 〔三北長田近福福西齊大小木赤〕

G K F P (審・松ケ谷) P T (2) 34

日鉄建材 28 〔1216-1012〕 22 豊田自動織機

を投入し、一度は同点に追いつくが、最後は26-21でトヨタ自動車
 が本田技研熊本をふり切った。

G K F P (審・今井田) P T (2) 21

得0002130580002
 熊本野田代村中崎野伯野
 〔中坂矢荒三松田山川長佐長〕

G K F P (審・今井田) P T (5) 26

三景 34 〔1618-137〕 20 トヨタ
 車体

〔戦評〕両チーム共負けられない一戦。三景の先取点でスタート。シュートミスが目立つトヨタ車体に対して、左腕・西川らのシュートで着実した三景が18-7とリードして前半終了。後半に入ってもトヨタ車体はペースをつかみきれず、連続得点が取れない。残り12分は16点差とし、三景が楽勝した。

得00019140230000
 車体田林統野田鳥合長井野山上
 〔宮村吉長蓑君河藤松平久井 保〕

G K F P (審・松ケ谷) P T (5) 20

景川橋村藤水士川藤谷山原池
 〔三北長田近福福西齊大小木赤〕

G K F P (審・松ケ谷) P T (2) 34

北国銀行 27 〔1413-138〕 21 プラザ
 ットインプレーやサイドシュート

〔戦評〕前半立ち上がりから日鉄建材は上山のロングシュート、カ
 ットインを中心に得点をあげた。豊田自動織機も諫山のサイドシュ
 ート、山内のロングシュートなど
 で得点したが、シュートミスが目
 立ち、日鉄にリードを許す。後半、
 自織は日鉄の上山にマンツーマ
 ン・ディフェンスをするなどした
 が、日鉄GK川上の好キープینگ
 にシュートが決まらず、28-22で
 日鉄が勝利を収めた。

G K F P (審・今井田) P T (1) 22

得002435500003
 機田村江畑野山内嶺城田浦
 〔柴中蟹奥大諫山笹大鎌杉〕

G K F P (審・今井田) P T (2) 28

〔戦評〕前半立ち上がりから日鉄
 建材は上山のロングシュート、カ
 ットインを中心に得点をあげた。豊
 田自動織機も諫山のサイドシュ
 ート、山内のロングシュートなど
 で得点したが、シュートミスが目
 立ち、日鉄にリードを許す。後半、
 自織は日鉄の上山にマンツーマ
 ン・ディフェンスをするなどした
 が、日鉄GK川上の好キープینگ
 にシュートが決まらず、28-22で
 日鉄が勝利を収めた。

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

G K F P (審・松ケ谷) P T (2) 28

得003921210001
 日〔岩川杉山池上外清古若〕

G K F P (審・松ケ谷) P T (2) 28

女子
 10月23日(日)
 香川・香川町総合体育館
 北国銀行 27 〔1413-138〕 21 プラザ
 ットインプレーやサイドシュート

大阪ガスも中村荷役の甘いディ
 フェンスをつき得点をあげたが、要
 所所で中村荷役の飯田に得点を
 許した。
 後半、大阪ガスは連続2得点し
 たが、中村荷役がガスの甘いディ
 フェンスをつき速攻、ポストなど
 で得点を加えふり切った。

G K F P (審・足立) P T (5) 21

得001285320
 ス田 野志村田谷坂田
 〔福奥竹中長水田藤 森〕

G K F P (審・足立) P T (5) 21

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

G K F P (審・松ケ谷) P T (2) 24

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

〔戦評〕前半立ち上がり、トヨタ自動車・川田のミドルシュート、香井の速攻で2点を先取したが、本田熊本も山口のポストシュート、三代の速攻などで4連続ゴール。その後トヨタは川田を中心に得点を重ねた。本田熊本もダブルスカイを決めるなどして得点し、13-13で前半を終了した。後半、本田熊本はトヨタ・川田に対してマンツーマンディフェンスをしたが、攻撃でミスが目立ち、トヨタが先行した。本田熊本はベテラン長野

得0060005305200
 工) 藪本木永田倉上尾田斐藤井
 プ) 大岡荒末原坂道松野甲進香

G K F P (審・武原)

国) 戸井田 後田川崎 川 金森
 北) 木岩上 丹松北川 北
 得005653700010

10月30日(日)

大分・大分県立総合体育館

ジャスコ24 [6-12] 16ソニー

〔戦評〕ソニー国分・宮原の得点で前半をすべり出したが、ジャスコ、ソニーともにGKを中心によく守り、6-4とジャスコのリードで前半を終了。後半ジャスコは川井、王、渡辺らのシュートで点を差を広げたが、ソニーも藤元のペナルティースローで追い上げた。ジャスコは、25分過ぎ近藤の4連続得点で突き放して勝利をものにした。

得0103012702
 二) 多 木角原石郷口元本尾
 ソ) 阿 斜野宮白東山藤楠永

G K F P (審・大和)

24 (2) P T (5) 16

10月30日(日)
 神奈川・秋葉台文化体育館

J U K I 27 [17-11] 17ムネカタ

〔戦評〕前半はややムネカタペース。ムネカタの1点リードで前半を終了。後半に入ってムネカタにミスが目立ち始め、J U K I がそのミスから速攻を連発、一気に突き放して快勝した。

得001735100
 ネ) 藤妻藤名田井橋野葉
 ム) 遠我伊川太桜高上千

G K F P (審・石川)

U) 角 塚井藤田田山原谷林谷
 J) 大 石石佐上嶋内伊古大熊
 得010616002623

11月3日(木)
 岩手・紫波町立体育館

北国銀行30 [18-10] 15ムネカタ

〔戦評〕北国銀行がセットオフエンスは金明恵のパスから、松田の回り込みジャンプシュート、丹後のステップシュートと多彩な攻撃を見せて前半で大きく優位に立つムネカタも桜井のポストがよく光ったが、点差を縮めるまでは至らなかった。

得000337200
 ネ) 藤妻藤名田井橋野葉
 ム) 遠我伊川太桜高上千

G K F P (審・高橋)

国) 戸井田 後田川崎 川 金森
 北) 木岩上 丹松北川 北
 得0001597101660

11月5日(土)

山口・徳山市体育館

ジャスコ23 [12-17] 15J U K I

〔戦評〕開始早々よりジャスコは速攻で有利な試合展開となったが、中盤よりJ U K I も確実なシュートで着々と得点を重ね一時同点にまでこぎつけた。以後1-2点差で互角の試合運びとなったが、前半の終盤よりジャスコもシュートミスが少なくなり、優勢のうちに試合を進め、じりじりと点差を広げて試合を終了した。

得00062301111
 U) 角塚井藤田田山原谷林谷
 J) 大石石佐上嶋内伊古大熊

G K F P (審・増田)

23 (2) P T (1) 15

11月6日(日)
 鳥取・境港市民体育館

ブラザー 28 [14-8] 15ソニー

〔戦評〕前半、ブラザーは道上的動きが良く、荒木のアシストもあって立ち上がり4-1とペースをつかんだ。粘るソニーも中盤より宮原のポストで応戦するが、14-7で折り返す。後半に入り両者共リズムがつかめず、一進一退の展開となったが、ディフェンスが荒いソニーに退場者が出て、4連続得点のブラザーペースとなる。終盤でまた点の取り合いとなるが、得点差は縮まらず、28-15でブラザーが勝利を収めた。

得0003032304
 二) 石 木角原石郷口元本尾
 ソ) 阿 斜野宮白東山藤楠永

G K F P (審・早田)

工) 藪本木永田倉上尾保田藤井
 プ) 大岡荒末原坂道松大野進香

11月19日(土)
 東京・J U K I 体育館

ブラザー 25 [13-12] 23J U K I

〔戦評〕前半、ブラザーはJ U K I の速い動きに自分たちのペースを乱し、ノーマークシュートのミ

スを多発、一時は3点のリードを許したが、荒木のペナルティースローで同点とし、逆に1点をリードして前半を終了。後半も追いつ追われつのシーソーゲームで、双方共スピーディなゲーム展開を見せたが、ミスが多く得点に結びつけることができず、ブラザーが接戦を逃げ切った。

G K F P (審・市瀬)

得00260402531
 U) 角 塚井藤田田山原谷林谷
 J) 大 石石佐上嶋内伊古大熊

11月18日(日)

大分・大分県立総合体育館

ジャスコ31 [17-14] 13ムネカタ

〔戦評〕終始押し気味のジャスコは、前半開始早々6連続得点をあげる強さを見せた。その後ムネカタも川名のサイドシュートなどからペースをつかんだが、最初の6

得0002323020
 ネ) 藤妻藤名田井橋野葉
 ム) 遠我伊川太桜高上千

G K F P (審・門井)

31 (4) P T (2) 13

0が大きく響き、14-8と大差をつけられ折り返した。ムネカタは荒っぽい攻撃と単調なミスでなかなか得点できず、ジャスコの圧勝に終わった。

北国銀行 29 [1316-1910] 19ソニ

〔戦評〕北国銀行は立ち上がりから速い攻撃で松田、北川らの速攻とPTなどで8分過ぎには5-0とし、一方的なゲーム展開となる

かに見えたが、ソニーも11分過ぎから山口、藤元で反撃、17分には7-8と1点差に詰め寄る。しかし、20分過ぎにソニーは2人の退場者を出し、また3本のノーマークシュートをミスし、北国が16-10とリードして前半を終了。後半に入っても、スピードのある攻撃展開で北国はソニーのディフェンスを崩して快勝した。

得0 05012731
石 木原石郷口光本尾
〔ソ多〕 斜宮白東山藤楠永

G K F P (審・後藤) P T (3) 19
戸井田 後田川崎川 木
〔北〕 林 丹松北川北 金 森
得001636910201

11月20日(日)
東京・JUKI体育館

JUKI 20 [1010-1119] 20ソニ

〔戦評〕前半の立ち上がりソニーが優位に展開するが、徐々にJUKIが追い上げてシーソーゲームを展開する。

後半、両者共お互いのディフェンスに攻めあぐみながら、JUKI・古谷、ソニー・藤元を中心とした好ゲームを展開。結局20-20で引き分けた。

得0 07053500
石 木原石郷口元木尾
〔ソ多〕 斜宮白東山藤楠永

G K F P (審・水越) P T (2) 20
塚井藤田田山原谷林谷

〔戦評〕共に3戦全勝同士の対決で大変興味を集めたが、前半の立ち上がりは共にシュートが決められずスコアの展開。しかし、中盤を過ぎてジリジリとジャスコ

ジャスコ 27 [1314-1218] 20北国銀行

得000433700300
戸井田 後田川崎川 木
〔北〕 林 丹松北川北 金 森

G K F P (審・浜田) P T (5) 20
田部木田藤田辺井田田

11月26日(土)
三重・四日市市体育館

JUKI 25 [1015-1138] 21ブラザー

がリードを奪い、14-8で前半を折り返す。後半の立ち上がり、北国も北川が3本連続でPTを決めるなどして追い上げるが、結局一進一退の展開となり、前半のリードを保ったジャスコが逃げ切り、全勝を守った。

ブラザー 32 [1616-117] 14ムネカタ

〔戦評〕前半立ち上がりムネカタが2点を連取するが、ブラザーもすぐに追い上げ3分過ぎには2-2と同点に追いつき、以後終始先手を取ってブラザーがリード。ムネカタは10分から20分までの10分間無得点に終り、ブラザーが16-7と大きくリードして前半を終了。後半に入ってブラザーペースは変わらず、着々と点差を広げて快勝した。

得003235010
藤妻藤名田井橋野葉
〔遠我伊川太桜高上千〕

G K F P (審・川口) P T (2) 14
大岡荒進原坂道松香大野甲

〔戦評〕前半開始3分、落雷による停電による10分あまりの中断があったものの、両者共鋭い動きで一進一退の攻防だったが、ディフェンスに精彩を欠く北国をJUKIがよく攻め、点差を広げていった。

北国銀行 30 [1911-1215] 27JUKI

得005134205100
木本木永田上尾保田斐藤井
〔大岡荒末原道松大野甲進香〕

11月27日(日)
富山・高岡市民体育館

JUKI 28 [1513-117] 12ムネカタ

いブラザーに対し攻守共にスピードのあるジャスコは王を中心に着実に加点し、15-8と7点差をつけて前半を終了。

後半、ブラザーもGKに岡本の堅守、サイドシュートを中心に必死に食い下がりを見せたが、前半の点差が大きく影響し、逆転することができなかった。

得005134205100
木本木永田上尾保田斐藤井

G K F P (審・杉本) P T (3) 21
田部木田藤田辺井田田

〔戦評〕攻守の要であるソニー国分・藤元の好アシスト及び自らのシュート(PTを含め14得点)による活躍が光り、ソニー国分が前半より優位に展開、大差をつけて快勝した。

得0010332330
藤妻藤名田井橋野葉
〔遠武伊川太桜高上千〕

G K F P (審・光安) P T (2) 12
木原石郷口元本尾

〔順位〕①ジャスコ(5勝)②北国銀行(4勝1敗)③ブラザー工業(3勝2敗)④JUKI(1勝1分3敗)⑤ソニー国分(1勝1分3敗)⑥ムネカタ(5敗)

〔戦評〕今一つスピードに乗れな

逆転勝ちを収めた。

各地学生秋季リーグ戦

北海道学生

▼男子2部

北星大	19	14	北海道工大
小樽商大	30	27	北教大旭川
北教大旭川	47	15	道都大
小樽商大	37	21	北海道工大
北海道工大	25	10	北星大
北星大	44	15	道都大
道都大	28	27	北教大旭川
小樽商大	33	15	北星大
北教大旭川	25	19	北海道工大
北教大旭川	37	21	道都大

▼男子3部

室蘭工大	33	18	札幌学院大
北見工大	48	28	北海学園北見大
北見工大	27	16	札幌学院大
室蘭工大	44	10	北海学園北見大
札幌学院大	26	21	北海学園北見大
室蘭工大	31	16	北見工大

東北学生

男子1部

東北学院大	21	19	東北福祉大
岩手大	24	20	東北学院大
東北学院大	37	17	福島大
東北学院大	31	19	山形大
東北学院大	24	20	仙台大
東北福祉大	26	22	東北福祉大
東北福祉大	29	24	福島大
東北福祉大	34	27	山形大
福島大	23	22	岩手大
山形大	25	23	岩手大
山形大	19	16	福島大
福島大	27	24	仙台大
仙台大	25	20	山形大
仙台大	31	17	仙台大
岩手大	24	20	仙台大

▼男子2部

東北大	27	18	宮教大
東北大	28	15	弘前大
東北大	41	25	秋田大
東北大	40	12	日大工学部
東北大	12	0	弘前大
宮教大	38	16	弘前大
宮教大	31	22	秋田大
宮教大	43	21	日大工学部
宮教大	50	22	日大工学部
弘前大	28	27	秋田大
弘前大	29	21	日大工学部
弘前大	40	26	学院大工学部

女子

秋田大	44	18	日大工学部
秋田大	33	27	学院大工学部
日大工学部	26	20	学院大工学部
弘前大④秋田大⑤日大工学部⑥学院大工学部			

北信越学生

▼男子1部

信州大	12	6	4	10	金沢工大	
新潟大	12	9	7	8	15	福井大
金沢大	16	10	7		17	信州大

福島大	26	17	福島大
東北福祉大	29	15	山形大
東北福祉大	27	12	岩手大
東北福祉大	32	10	宮教大
山形大	20	18	福島大
福島大	31	24	岩手大
福島大	40	6	宮教大
岩手大	19	16	山形大
山形大	33	10	宮教大
岩手大	19	9	宮教大

▼女子

金沢大	9	2	4	新潟大		
富山大	8	14	3	12	15	信州大
金沢大	6	4	2	7	9	信州大
富山大	10	6	7	3	10	新潟大
信州大	6	6	3	6	9	新潟大
富山大	10	10	9	5	14	金沢大

金沢工大	10	12	9	6	15	新潟大
福井大	7	8	5	10	15	信州大
新潟大	12	7	10	8	18	金沢大
金沢工大	10	8	10	8	18	福井大
金沢大	12	10	10	3	13	金沢工大
新潟大	10	11	8	7	15	信州大
金沢大	13	13	8	7	15	福井大

Your Staff Daiwa

これからの時代、情報と金融は(ダイワ)が大いにお役に立てる分野です。



Daiwa Bank

大和銀行



権

▼男子2部

金沢美大 21 | 18 長野大
 富山医薬大 51 | 39 富山大
 北陸大 23 | 17 長野大
 北陸大 21 | 14 金沢美大
 長野大 17 | 14 富山医薬大
 富山大 25 | 16 北陸大
 金沢美大 21 | 14 富山医薬大
 富山大 38 | 5 長野大
 北陸大 27 | 17 富山医薬大
 富山大 35 | 15 金沢美大
 (順位)①富山大②北陸大③金沢美大④長野大⑤富山医薬大

東海学生

▼男子2部

愛知大 18 | 16 滋賀大
 静岡大 28 | 15 南山大
 日福大 31 | 25 名学大
 南山大 17 | 14 滋賀大
 名学大 22 | 21 滋賀大
 静岡大 29 | 26 名学大
 愛知大 21 | 15 南山大
 日福大 30 | 27 滋賀大
 南山大 23 | 17 名学大
 愛知大 24 | 16 南山大
 静岡大 30 | 20 滋賀大
 愛知大 22 | 20 静岡大
 静岡大 32 | 21 日福大
 (順位)①愛知大②静岡大③日本福祉大④南山大⑤名古屋学院大⑥滋賀大

豊田工専 29 | 26 岐阜大
 名工大 30 | 25 三重大
 名工大 39 | 26 常葉学園大
 豊田工専 36 | 36 三重大
 名工大 33 | 20 三重大
 名工大 37 | 20 豊田工専
 岐阜大 41 | 24 常葉学園大
 岐阜大 28 | 26 名経大
 三重大 29 | 29 常葉学園大
 三重大 27 | 26 岐阜大
 豊田工専 42 | 25 常葉学園大
 名工大 23 | 23 名経大
 名工大 29 | 22 岐阜大
 名工大 38 | 23 常葉学園大
 (順位)①名古屋工大②名古屋経大③岐阜大④豊田工業専門学校⑤三重大⑥常葉学園大

▼男子4部

朝日大 32 | 24 豊橋技科大
 朝日大 33 | 25 豊田工大
 皇学館大 12 | 0 豊橋技科大
 豊田工大 12 | 0 皇学館大
 朝日大 30 | 27 愛知医大
 豊橋技科大 12 | 0 豊田工大
 皇学館大 28 | 17 愛知医大
 朝日大 26 | 18 皇学館大
 皇学館大 12 | 0 豊橋技科大
 豊田工大 26 | 18 愛知医大
 朝日大 32 | 32 0 愛知医大
 朝日大 12 | 0 豊田工大
 (順位)①朝日大②豊田工大③皇学館大④愛知医大⑤豊橋技術科学大

静岡大 26 | 15 愛知学大
 南山大 20 | 8 三重大
 岐阜大 39 | 14 愛知学大
 静岡大 17 | 15 岐阜大
 南山大 35 | 8 愛知学大
 静岡大 29 | 16 皇学館大
 南山大 25 | 14 皇学館大
 愛知学大 27 | 25 皇学館大
 皇学館大 20 | 18 三重大
 岐阜大 33 | 29 皇学館大
 三重大 29 | 14 愛知学大
 (順位)①南山大②三重大③静岡大④岐阜大⑤皇学館大⑥愛知学院大

関西学生

▼男子2部

近畿大 25 | 18 近畿大
 神戶大 29 | 12 神戶大
 甲南大 27 | 14 甲南大
 神戶大 27 | 12 神戶大
 関大 28 | 12 関大
 甲南大 27 | 12 甲南大
 神戶大 28 | 12 神戶大
 近畿大 29 | 12 近畿大
 関大 27 | 12 関大
 甲南大 27 | 12 甲南大
 神戶大 27 | 12 神戶大
 甲南大 29 | 12 甲南大
 神戶大 27 | 12 神戶大
 近畿大 34 | 22 近畿大
 大教大 38 | 23 大教大
 阪大 22 | 18 阪大
 神戶大 30 | 22 神戶大
 大教大 33 | 26 大教大
 阪大 25 | 23 阪大
 近畿大 36 | 21 近畿大
 大教大 38 | 21 大教大
 阪大 25 | 23 阪大
 近畿大 25 | 19 近畿大

甲南大 33 | 22 甲南大
 阪大 28 | 25 阪大
 神戸大 25 | 24 神戸大
 (順位)①関西大②近畿大③大阪教育大④大阪大⑤関西外国語大⑥甲南大⑦神戸大
 京大 18 | 7 大府大
 京大 17 | 14 立命館大
 京大 21 | 18 和歌山大
 京大 19 | 17 大市大
 京大 25 | 18 龍谷大
 京大 25 | 23 立命館大
 京大 26 | 13 大府大
 立命館大 25 | 9 大府大
 立命館大 28 | 18 龍谷大
 立命館大 31 | 22 仏教大
 和歌山大 25 | 14 大府大
 和歌山大 23 | 10 大府大
 和歌山大 31 | 14 龍谷大
 和歌山大 39 | 17 大府大
 仏教大 23 | 19 和歌山大
 仏教大 27 | 20 大府大
 大市大 27 | 25 龍谷大
 大市大 20 | 13 龍谷大
 龍谷大 29 | 26 大府大
 (順位)①京都大②立命館大③和歌山大④仏教大⑤大阪市立大⑥龍谷大⑦大阪府立大

A4版84ページ・カラーページにスーパーショット満載!
月刊誌スポーツイベントハンドボール
毎月20日全国書店にて発売中!

1冊 ¥600 年間購読(1年間12冊・¥7,200/半年間6冊・¥3,600)

(株)スポーツイベント 〒101 東京都千代田区神田小川町1-9 川上ビル3F ☎03-294-5231(代)

市川市27 (1413 | 1013) 23 柏市

佐原市 12 | 0 柏市

習志野市 26 | 4 松戸市

千葉市 30 | 9 流山市

準決勝 津高A 26 | 12 高田高B

市川市 16 | 6 佐原市

千葉市 29 | 6 習志野市

決勝 市川市18 (8 | 10 | 6 | 3) 9 千葉市

東海

第39回三重県総合選手権

(9月4、18、25日/津東高)

鳥羽商船OB 25 | 23 鈴鹿高専B

桑名北高B 28 | 16 上野工A

桑名工B 26 | 18 津東高B

亀山工A 23 | 20 津工A

全三重教員 50 | 16 海星高A

桑名西高 31 | 9 桜

四日市高B 33 | 11 四日市南高OB

鈴鹿高専A 20 | 14 津工B

海星高B 21 | 13 四日市西高A

名張西高 17 | 7 津西高

ちみヶ丘 43 | 20 上野工B

八陵星 19 | 14 桑名工A

亀山高 26 | 14 桑名高B

高田高A 22 | 12 津高B

三重教員 43 | 7 川越高

四日市南高 22 | 17 桑名西工

三重大 22 | 17 尾鷲高

四日市高A 30 | 18 鳥羽商船

西笹川工 31 | 23 尾鷲工

津東高A 32 | 12 四日市中央工

半田工 38 | 16 亀山工B

四日市中央工 26 | 12 高田高B

津高A 24 | 9 桑名北高A

四日市四郷高 21 | 12 四日市西高B

鳥羽商船OB 棄権

三重教員 29 | 19 鶴ノ森工

桑名高A 28 | 20 亀山工A

四日市工高 39 | 14 四日市高A

本田技研 37 | 12 四日市高B

半田工 25 | 18 三菱油化

四日市工高A 37 | 12 名張西高

本田工 32 | 25 四日市四郷

亀山高A 32 | 25 桑名北高B

桑名工B 17 | 14 高田高A

全三重教員 35 | 24 四日市南高

桑名西高 棄権

西笹川工 棄権

津東高A 26 | 24 三重大

四日市中央工 30 | 17 鈴鹿高専A

津高A 31 | 25 海星高B

▼3回戦 八陵星

▼3回戦 鳥羽商船OB

▼4回戦 本田工

三重教員 25 | 16 亀山高

全三重教員 37 | 29 四日市高B

本田技研 42 | 8 津東高A

本田工 23 | 18 四日市工高A

準決勝 33 | 27 全三重教員

本田技研 21 | 18 本田工

爽風会 39 (2118 | 1119) 20 三重教員

鳥羽商船 17 | 19 上野高OG

西笹川工 17 | 17 四日市高OG

三重大 18 | 9 鳥羽商船

上野高 18 | 6 四日市高OG

桑名西高 17 | 14 津西高

四日市南高 36 | 11 津高

桑名西高 31 | 10 亀山工

名張西高 31 | 10 津高

津東高A 32 | 7 桑名工

川越高 10 | 9 尾鷲高

四日市南高 18 | 10 四日市高OG

▼2回戦 西笹川工

▼2回戦 四日市南高

▼2回戦 四日市西高

▼2回戦 四日市南高

▼2回戦 四日市西高

▼2回戦 四日市南高

▼2回戦 四日市西高

▼2回戦 四日市南高

▼2回戦 四日市西高

▼2回戦 四日市南高

名張西高 25 | 12 ちみヶ丘

津東高A 17 | 9 四日市西高

▼準決勝 38 | 2 津東高B

名張西高 19 | 12 津東高A

▼決勝 高33 (1518 | 610) 16 名張西高

山口県高校選手権

(9月25、26/下関中央工体育館)

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

山口県高校選手権

岩国工 17 | 12 岩国工

下関中央工 43 | 6 下関中央工

▼準決勝 30 | 15 西京

下松工 30 | 15 西京

岩陽 26 | 18 岩陽

下松工 26 | 18 岩陽

▼決勝 13 岩陽

下松工 10 | 12 岩陽

▼1回戦 43 | 8 坂上

防府商 43 | 8 坂上

▼2回戦 30 | 3 防府商

岩国商 30 | 3 防府商

華陵 28 | 13 防府商

長府 14 | 3 防府商

熊毛北 33 | 5 防府商

熊毛北 19 | 6 防府商

徳山商 25 | 6 防府商

徳山商 30 | 5 防府商

高水 49 | 3 徳山工

岩国商 29 | 14 徳山工

熊毛北 23 | 13 徳山工

徳山商 22 | 18 徳山工

岩陽 22 | 22 徳山工

▼準決勝 5 P T C 4

徳山商 27 | 17 岩陽

▼決勝 14 岩国商

徳山商 10 | 6 岩国商

徳山商 10 | 6 岩国商

未来をみつめる健康テクノ

asics

走る、跳ぶ、投げる。
制空権を得るためのスカイハンド®。

より高い跳躍とより長い滞空時間。
よりコンパクトなテイクバックとスピーディなスローイング。
ここに至るには地道な長い練習の日々と、
勝負に臨んでの集中力と爆発力が必要である。
この日のために努力を重ねてきた選手たちに。
バイオメカニクスで育てられたウェアとシューズ。
アシックスよりおくりします。



SKYHAND®

ASICS Handball Wear



asics® TIGER®

ASICS Handball Shoes

株式会社 アシックス ■ 商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。 〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番11 TEL(078)303-2233(専用)・(078)303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL(03)624-1814(専用)・(03)624-7211(大代表) ■ 京は株式会社アシックスの登録商標です。

視界、360°

経済情勢の視界、良好ですか？

時々刻々と移り変わる情報をいかにすばやくキャッチして

いかに的確な判断を下していくか。これが資産運用の条件です。

東洋証券は、あなたの資産運用の**ハロウ**水先案内人。

確かな情報網とキメ細かいサービスで、明日への視界をひろげます。



東洋証券

■本店：〒103 東京都中央区日本橋1-20-5 ■電話：03(274)0211 ■資本金：113億円強 ■社員数：1,400人
■店舗網：全国42店舗 海外：ロンドン・ニューヨーク・香港

中期国債ファンド

〈公社債投資信託・追加型〉〈設定・運用は日興投信〉

好利回りで、出し入れ自由

- 1カ月複利で好利回り。
- 1カ月据え置けば、手数料なしで出し入れ自由。
- お申し込みは10万円以上1万円単位